

令和6年度

事業計画書

社会福祉法人光仁会富竹の里

目次

1	事業内容.....	1
2	光仁会富竹の里の理念と目標.....	1
3	運営方針.....	1
4	計画内容.....	2
5	各事業所の運営目標	3
6	参考.....	6

1 事業内容

- (1) 特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）
富竹の里（定員56名）
- (2) 特別養護老人ホーム（地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護）
富竹の里和み（定員20名）
- (3)（介護予防）短期入所生活介護
富竹の里ショートステイホーム（定員8名）
- (4)（通所介護相当サービス）通所介護
富竹の里デイサービスセンター（定員35名）
- (5) 居宅介護支援
光仁会富竹の里介護支援センター
- (6) 介護予防支援
長野市地域包括支援センター富竹の里
- (7) 介護付有料老人ホーム（地域密着型特定施設入居者生活介護）
上松ホーム（定員24名）

2 光仁会富竹の里の理念と目標

【理念】

わたくしたちは、

- (1) 地域に開かれた信頼される社会福祉法人を目指します。
- (2) 人権を尊重し、明るく健康的なやすらぎのあるサービスの提供を目指します。

【目標】

わたくしたちは、社会福祉法人の持つ公共性の高い社会的使命を自覚し、

- (1) 全ての人に公平・公正なサービスを提供するため、正しい情報を伝達し、それぞれが望む保健福祉の提供に努めます。
- (2) 在宅介護（ショートステイ・デイサービス・有料老人ホーム）から施設介護（特別養護老人ホーム）に至るまでの一貫性のある複合型サービスの提供により、地域福祉の増進に寄与し得るよう努めます。
- (3) 信頼される確かな技能の習熟を目指し、サービスの質の向上を図るため自己研鑽に努めます。

3 運営方針

- (1) 理念の実現を追求すべく、令和8年度までに目指す姿を描き、その達成に向けた経営課題に取り組む「中期経営計画～創造と進歩～」を策定しています。ビジョン（創造と進歩）実現に向けた経営戦略を推進します。
- (2) ご利用者本位の支援や地域における福祉に関する課題を把握し、その解決に向けた取り組みを実行します。

4 計画内容

(1) 人材育成マネジメントの体系化・理論化

挑戦する仕組み、学習する仕組みをつくり、自己効力感そして組織効力感へとつながる人材育成マネジメントの体系化・理論化に取り組みます。

(2) 資格取得の奨励等

介護福祉士及び（主任）介護支援専門員等の幅広い資格取得を奨励し、人材育成や法人活性化に効果的な配置転換等を適宜実施します。

(3) サービスの質向上等

現在のサービス提供のあり方にとらわれず、視野を広げ、トレンドをキャッチし、新たなことに挑戦できるよう外部研修や他法人との勉強会への積極的な参加を推進します。

(4) 法人・各事業所のビジョンと数値目標の達成

経営会議等において各事業所が、経営改善・経営力向上等の企画とその進捗管理や月次収支管理等を実施し、目標達成の課題把握とその解決の取り組みを推進します。

(5) 施設整備計画等

老朽化した屋根、空調設備、配管設備等の修繕計画を作成し、実行します。

(6) 介護報酬改定等への対応

令和6年度介護報酬改定に関する届出を適切に行います。また、介護職員等の業務負担軽減や運営課題に沿ったICT導入を検討し、生産性向上やLIFEを活用したサービス質向上に取り組みます。

(7) 危機管理体制の強化

実効性のある感染症及び自然災害BCP（事業継続計画）を展開するため、地域等とも連携したBCM（事業継続マネジメント）を実践し、レジリエンス性能を高めます。

(8) 介護職員等に対する処遇改善等の実施

介護職員等処遇改善加算を原資とし、介護職員等に対し賃金改善を実施するとともに、雇用の安定を図るため、シフト勤務、一定の資格や高い就業意欲（人事異動など）等を持つ職員の正規職員登用等に取り組みます。

(9) 積極的な情報発信

法人経営や事業所ごとの活動内容等について、アニュアルレポートやホームページ等を通して、情報公開を行います。

(10) 地域貢献事業

地域包括ケアシステムの一員として、地域の支え合い体制づくりや地域の皆様に対する効果的かつ効率的な介護予防支援や認知症施策等を推進するため、地域の皆様の主体的・継続的に取り組む活動を応援します。また、ALP（アドバンス・ライフ・プランニング）・ACP（アドバンス・ケア・プランニング）について学び、健康なときから人生観や死生観を世代間（地域）で自然に考えられる文化の醸成につながる取り組みを企画します。

(11) 社会福祉充実計画の作成

社会福祉充実残額が生じた場合は、社会福祉充実計画を策定し、当該残額を計画的かつ有効に再投下します。

5 各事業所の運営目標

● 富竹の里

- (1) 住み慣れた場所で支援を続ける視点を大切にした医療と介護の連携を強化し、ご本人やご家族・職員・医療機関にとって「三方良し」の取り組みを実行します。
- (2) 歯科医師や歯科衛生士と連携した体制で、質の高い口腔ケアを推進します。
- (3) 看取り介護は究極の個別ケアというソフト面はもちろんのこと、最期の大切な時間を過ごすことのできる環境といったハード面を整備します。
- (4) 大切な方との面会や思い出の場所への外出等を積極的に実施します。
- (5) L I F Eを用いた厚生労働省へのデータ提出とフィードバックの活用により、P D C Aサイクルとケアの質向上を図り、科学的に効果が裏付けられた自立支援・重度化防止に資する質の高いサービスの提供を推進します。
- (6) ご利用者と職員の状況や運営課題に必要な要素に考慮し、クオリティの高い研修を実践します。
- (7) ご利用者のプライバシーや個人の尊厳を尊重できる入浴支援に向けた環境整備の検討を開始します。

● 富竹の里和み

- (1) 住み慣れた場所で支援を続ける視点を大切にした医療と介護の連携を強化し、ご本人やご家族・職員・医療機関にとって「三方良し」の取り組みを実行します。
- (2) 歯科医師や歯科衛生士と連携した体制で、質の高い口腔ケアを推進します。
- (3) 生活習慣や好みなどの細やかな情報の把握に努め、「24時間シート」を作成し、暮らしの継続をお手伝いします。
- (4) 大切な方との面会や思い出の場所への外出等を積極的に実施します。
- (5) L I F Eを用いた厚生労働省へのデータ提出とフィードバックの活用により、P D C Aサイクルとケアの質向上を図り、科学的に効果が裏付けられた自立支援・重度化防止に資する質の高いサービスの提供を推進します。
- (6) ご利用者や職員の状況や運営課題に必要な要素に考慮し、クオリティの高い研修を実践します。
- (7) 究極の個別ケアである看取り介護を推進します。

● 富竹の里ショートステイホーム

- (1) ご利用者の意向とニーズに沿った介護計画を作成・実施し、在宅生活の継続に向けた心身の健康状態の維持に努めます。
- (2) ご家族や担当ケアマネジャー等への定期的な状況報告を行います。
- (3) サービス向上委員会等でサービスの質や接遇力の向上等に取り組み、認知症や医療等に対する知識の向上に努め、幅広いニーズに対応できる環境と受け入れ体制を整備し、利用の継続性を目指します。
- (4) 行政、居宅介護支援事業所等と連携し、実効性のある個別避難計画の作成に協力し、適宜対応します。

● 上松ホーム

- (1) ご利用者、ご家族に寄り添い、心地よい生活が送れるよう職員の接遇マナーの知識、意識、技術の向上に取り組みます。
- (2) 嘱託医や医療機関との円滑な連携に努め、認知症や医療的ケアの知識と支援技術の向上に取り組みます。
- (3) ご利用者のニーズを取り入れたサービス計画書を作成し、ご利用者の状態や意向に沿ったサービスを提供します。
- (4) 外出や行事を取り入れ、ご利用者が心身の健康維持や日常生活の楽しみにつながるような機会を設けます。
- (5) 「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」等に沿って、ご本人の意思を尊重し、生活の場として人生の最終章にふさわしい看取りケアを実践します。
- (6) 感染症対策を実践しながら、面会等を含めた家族交流や情報共有等の機会が持てるよう環境整備を行います。
- (7) 自然災害の発生に備え、非常災害・避難誘導訓練や職員研修の定期的な開催、発生時の対応検討や備蓄品の確認等を行います。
- (8) 空室への入居を計画的に行い、空室の期間を短くできるよう入居希望者の確保等に努めます。
- (9) 中期経営計画ビジョンの実現に向けて、進捗管理シートをもとに職員が統一した意識を高め、理解を深めます。

● 富竹の里デイサービスセンター

- (1) 通所介護計画書の適切な作成とそれに基づくサービスを提供します。ケアの質の向上をはかり、ご利用者一人一人に合わせた自立支援・重度化防止のためのかかわりに努めます。
- (2) ご利用者の心身の状況に応じて、身体機能及び生活機能の向上を目的とする個別機能訓練を提供します。理学療法士が中心となって多職種共同でアセスメントを行い個別機能訓練計画を作成します。機能訓練の目標や内容は柔軟に設定し、複数種類の訓練メニューを準備し、訓練内容の選択にあたってはご利用者の生活意欲が増進し、生活範囲が拡大されるよう支援します。
- (3) 認知症のご利用者が安心して1日を過ごすことができ、主体的に機能訓練や活動に参加することができるような支援を行えるよう、認知症の方に対するケアの質の向上に努めます。
- (4) 新型コロナウイルス感染症などの感染症対策を継続しながらも、ご利用者同士の交流を深めたり、行事や様々なレクリエーション活動にもご参加いただけるように環境等を整え、支援します。
- (5) 自然災害発生に備え、発生時の対応検討や職員研修を行い、自然災害発生時には必要な支援を継続できるよう、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所、関係機関との連携体制の確保、地域住民やボランティアの方等との連携を図ります。
- (6) 職員の接遇力・資質向上につとめ、職員間、多職種との連携とチームワークの強化を図ります。

● **光仁会富竹の里介護支援センター**

- (1) ご利用者一人一人のニーズ、身体状況、生活環境等を分析し、ご本人に適した効果的で過不足のない公平中立なケアマネジメントを行います。
- (2) 介護・医療サービスに加え、地域の社会資源も取り入れ自立支援に向けた居宅介護サービス計画の作成を行います。また、行政や地域包括支援センターとも連携を図り、ご利用者が住み慣れた地域で安心して生活できるように配慮します。
- (3) 入退院時における医療機関との連携で在宅復帰支援や本人の思いに寄り添った治療や看取り等も含め、日常的に主治医や医療関係多職種との連携も強化し、支援します。
- (4) 感染症や自然災害が発生した場合であっても、ご利用者が安定した生活を継続できるよう、ご家族や地域、関係機関等と連携しながら調整します。
- (5) 業務の効率化では、介護保険ソフトやケアプランデータ連携システム、在宅医療チームでのタイムリーな情報の共有ソフト等の ICT 導入を検討します。
- (6) 責任を持って、ご利用者の支援が行えるよう研修の参加や日々の研鑽に励みます。
- (7) 法人内の連携を活かし、ご利用者の利益と富竹の里ワンチーム体制で品質等の向上を目指します。

● **長野市地域包括支援センター富竹の里**

- (1) 「介護予防・日常生活支援総合事業」の効果的な実施のための介護予防ケアマネジメント、介護予防事業等に取り組みます。
- (2) 包括的支援事業（重点的に行うべき業務）
 - ① 地域包括支援センターの運営（総合相談対応、地域ケア会議の推進、権利擁護支援、ケアマネジャー支援、地域ケア会議の充実）
 - ② 在宅医療・介護連携の推進事業（地域生活を支えるための、医療と介護の連携体制構築）
 - ③ 認知症施策の推進事業（認知症初期集中支援チームと認知症地域支援推進員との連携強化・オレンジカフェの運営協力）
 - ④ 生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター・地域福祉ワーカー・協議体との連携強化）

6 参考（令和6年度に開催する事業所ごとの主な行事予定）

（1）富竹の里（富竹の里ショートステイホーム含む）、富竹の里和み

開催月	行事名	内容
4月	開所記念	開所記念の行事食と新任職員を紹介します。
7月	そうめんパーティー	季節の食材を楽しみ清涼感を楽しめます。
8月	盆供養	住職さんのご読経により故人を偲びます。
9月	敬老会、秋祭り	東富竹や西富竹による獅子舞と子どもみこしを見ます。
10月	園児との交流会	歌やゲームを一緒に楽しめます。
12月	クリスマス会	ケーキサービスやサンタによる歌の合唱を行います。
1月	新年会、まゆ玉作り	新年をお祝いし、色とりどりの繭玉作り楽しめます。
2月	節分	厄除けを行い、1年の無病息災を祈願します。
3月	ひな祭り	昔を思い出しながらお雛様を飾り楽しめます。

（2）上松ホーム

開催月	行事名	内容
4月中旬	お花見会	桜の花を愛でつつ、外の解放感を味わいます。
5月	紫陽花祭り	新緑の季節を味わい、お茶会をします。
6月	外出	外の空気に触れ、気分転換・リフレッシュします。
7月	七夕飾り	笹飾りを作ったり、短冊に願い事を書いて飾ります。
8月	夏祭り	レクリエーションをするなど、楽しく過ごします。
9月	敬老会	健康と長寿のお祝いをします。
10月	紅葉祭り	芸術の秋、食欲の秋等、秋を楽しみます。
11月	外出	外の空気に触れ、気分転換・リフレッシュします。
12月	クリスマス会	ケーキを食べたり、レクリエーションをして楽しめます。
1月	新年祝賀会	新年のお祝いをします。
2月	節分	豆まきをして厄除け、無病息災を祈願します。
3月	ひな祭り	昔を思い出しながらお雛様を飾ります。

※随時、散歩を実施し外の空気を感じながら気分転換を図る機会を設けます。

※季節湯として、5月菖蒲湯、11月りんご湯、12月ゆず湯を行います。

(3) 富竹の里デイサービスセンター

開催月	行 事
4月	お花見
5月	音楽レクリエーション
6月	季節行事
7月	七夕会
8月	夏祭り
9月	長寿を祝う会
10月	秋の大運動会
11月	カレンダーづくり
12月	クリスマス会・餅つき・一年の振り返り
1月	お正月遊び・繭玉づくり
2月	節分会
3月	ひな祭り会

※個別レクリエーション（散策、カラオケ、ペタンク、ゲーム、書道、パソコン、手芸、工作、足湯、脳トレ、音楽レクなど）

※味広場（買い物）：毎月4日間開催

※元気体操・音楽広場（音楽レク）：毎月3日間開催

※季節ごとに特別浴の実施：6月しょうぶ湯、9月レモン湯、12月ゆず湯 など

※誕生日お祝い：適宜実施